

また、道路網の整備などについて調査し、沿道景観などを活用した「シーニックバイウェイ」の視点からの取り組みを県当局に要望しました。

そのほか、いくつかの先進事例を中心に、県内外の調査を実施しました。

○熊野川濁水対策、環境保全改善について



### 教育警察常任委員会

学校教育の充実、体育・スポーツの振興、生涯教育・文化財保護行政の推進や警察の組織・運営などについて、審査・調査しています。「委員会開催回数 4回」

#### 【審査・調査の概要】

関係する議案などの審査のほか、警察職員の定数、防犯対策、交番駐在所の再編問題、学校の安全・安心対策、特別支援教育への対応、県立高校の入学選抜制度やいじめ問題などについて集中的に調査を行い、委員から、さまざまな意見や提案がありました。そのほか、いくつかの先進事例を中心に、県内外の調査を実施しました。



○食物アレルギーを有する児童生徒への適切な対応について

## 特別委員会の活動状況

### 予算決算特別委員会

予算・決算など県財政について、総合的に審査・調査しています。「委員会および各分科会開催回数 40回」

#### 【審査・調査の概要】

予算、決算の議論の活性化を図るため、総括質疑における発言通告制を廃止するとともに、10月に予算調製方針と併せて、当初予算検討状況についての総合的な質疑を行うなどの改革を行いました。

また、議案について、総括質疑などを行い、6つの分科会で詳細な審査を行いました。



さらに、本年度の県政報告書や来年度の各部署の予算編成の考え方、予算要求状況などの調査を重ね、意見や提案を行うとともに、県政運営に反映させるため、知事に対して申し入れも行いました。

### 地方分権推進調査特別委員会

市町との関係、住民参画、新しい時代の公や地域福祉などについて、調査しています。「委員会および意見交換会などの開催回数 3回」

#### 【調査の概要】

パートナーシップ、ガバナンスの在り方を探り、地方分権の推進について調査

を行うため、県内では、北勢地区と伊賀、名張地区において、市民活動団体や市役所などで、まちづくりに携わる方々との意見交換会や現地視察を実施したほか、県外の先進事例の調査を実施しました。「新しい時代の公」の在り方を検討しました。



### 産業振興調査特別委員会

観光振興施策、東紀州地域振興、まちづくり、産業振興、廃棄物対策や雇用などについて、調査しています。「委員会および意見交換会などの開催回数 6回」

#### 【調査の概要】

県当局に対する調査のほか、産業振興の推進について各地で調査を行いました。東紀州地域では、海洋深層水を利用した産業振興などの調査、伊勢志摩地域では、観光振興についての意見交換会などの実施、北勢地域では、農業や中山間地域の振興などの調査を行い、多様な意見をいただきました。



### 人口減少社会対策調査特別委員会

次世代育成、男女共同参画、人を惹きつける地域づくりや高齢化対策などにつ

いて、調査しています。「委員会および意見交換会などの開催回数 4回」

#### 【調査の概要】

昨年の県民ミーティングでの報告を受けて行った知事への提言について、県当局の現在および今後の取り組みを調査し、また、他県の先進事例を調査し、その結果を県当局との議論に生かしました。

さらに、県内企業での次世代育成支援や男女共同参画への取り組み、ファミリーサポートセンター、病児保育所、NPOなどの現場の方々の声を聴きました。



### 地域活性化対策調査特別委員会

一次産業の後継者育成対策、知的財産戦略に関する事項について調査しています。「委員会および意見交換会などの開催回数 3回」

#### 【調査の概要】

地域活性化を図る上で重要な人づくりとしての担い手対策や、知的財産戦略の一環としての三重ブランドの活用方法などについて、県当局に対する調査を行いました。

また、後継者育成に関する現状と課題などについて調査するため、三重ブランド認定事業者の方々との意見交換会を実施し、さらに、他県の先進事例を調査するなどしました。

